



藤のかげはし

F.I.A NEWS

ふじおか し こくさい こうりゅうきょうかい かいほう
藤岡市国際交流協会会報

Fujioka International Association

March 2021

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を受け、世界の誰もが経験したことの無い状況に直面しています。新型コロナウイルスは、会食で盛上がり、歌ったり、パーティーを開いたり、人間同士が交流する場面で感染が拡大します。本協会においても、例年通りに事業を実施できず、国際交流啓発作品コンクール、国際交流まつり、国際交流パーティー、市民友好訪問団等を中止としました。

近い将来、多くの人が交流できる平和で心豊かな生活が戻ることを心から願っています。

藤岡市の外国籍住民数 (令和3年3月)

国 籍	人 数
ベトナム	291人
中国	157人
フィリピン	101人
韓国	44人
インドネシア	33人
他27か国	234人
合 計	860人



私たちといっしょに活動してくれる会員を募集しています。
「外国人とかかわりたい」「外国人の日本語学習を支援したい」「異文化にふれたい」など、国際交流活動に関心のある個人や企業など募集しています。

年会費 個人会員2,000円 法人・団体会員10,000円

☆「日本語教室」ボランティアスタッフ募集☆

外国人住民の方に日本語学習のお手伝いをしてくれるスタッフを募集しています。現在、スタッフが少ない状況です。特別な資格や経験、外国語がしゃべることができなくても大丈夫ですので、気軽に見学から来てみてください。日本語の日常会話を通じて、身近な国際交流を始めてみましょう。



藤岡市国際交流協会事務局(藤岡市役所地域づくり課)
〒375-8601 群馬県藤岡市中栗須327
TEL:0274-40-2428(直通) FAX:0274-24-3252
URL=http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_jiti/fia_top.html
E-mail: fia@city.fujioka.gunma.jp

発行日: 2021. 3. 22
発行者: 藤岡市国際交流協会
編集: 藤岡市国際交流協会総務部会

令和2年度藤岡市国際交流協会の総会について新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面での開催となりました。例年と異なる開催となりましたが、会員の皆さまのご協力により滞りなく議案の承認をいただくことができました。

今後も感染症対策を念頭に置いた事業運営が必要となりますが、安全に配慮した事業を実施してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

ぶん か こうりゅう ぶ かい
文化交流部会

Cultural Exchange

✓ がいこく ごこう ぎ
外国語講座

多くの方に外国語の学習を通じて国際交流に対する理解を深めていただくため、ALTの先生などを講師にお迎えして開催しています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3ヶ月講座の英会話教室を2回、6ヶ月講座の韓国語教室を1回、定員を減らすなど感染症対策をして実施しました。



えいかい わせうしつ
英会話教室



かんこく ごせうしつ
韓国語教室

✓ りょう り しょうかい
フィリピン料理レシピ紹介

平成30年度に海外料理教室で作ったレシピを紹介します。ココナッツとごまの香ばしさがおいしいフィリピンの素朴なおやつです。簡単に作れますので、フィリピンの味をお家で感じてください。

PALITAW (Rice cake with coconut flakes)パリタウ

- ・白玉粉 150g
- ・水 130cc
- ・ココナッツパウダー 100g
- ・白砂糖 1/4カップ
- ・ごま 1/4カップ



1. はじめに、フライパンを熱してごまを炒り、砂糖と混ぜ合わせておきます。
2. ボウルに白玉粉と水を入れ、耳たぶくらいの柔らかさになるまで混ぜます。硬いか粉っぽい場合は、大さじ1杯の水を加えてください。
3. 直径約3cmの小さな玉を作ります。玉を手のひらの間で押し、約1cmの厚さに平らにします。
4. なべに、約13cmの深さの水を沸騰させます。
5. 平らにした生地を沸騰したなべに静かに落とし、表面に浮いたら、取り出してください。
6. 冷ましたらココナッツパウダーをまぶして、ごまと砂糖を混ぜ合わせたものを振りかけます。

✓ ふじおか し みんちゅうごくこういん し ゆうこうほうもんだん
藤岡市民中国江陰市友好訪問団

藤岡市と中国江陰市は、平成12年4月の友好都市締結から今年で20周年を迎えました。

これまで市民訪問団を募集、江陰市を訪問し、市民を中心とした活発な交流活動を継続しています。平成10年から始まり、途中、中国国内の情勢悪化、世界中での新型コロナウイルス感染症拡大等による中止がありましたが、計15回、市民271人が江陰市を訪問しました。今後も市民レベルの交流を図っていききたいと思います。



第1回	平成10年	15人
第2回	平成12年	20人
第3回	平成13年	19人
第4回	平成14年	14人
第5回	平成15年	13人
第6回	平成16年	31人
第7回	平成17年	17人
第8回	平成18年	13人
第9回	平成20年	16人
第10回	平成21年	16人
第11回	平成23年	31人
第12回	平成28年	7人
第13回	平成29年	18人
第14回	平成30年	19人
第15回	令和元年	22人

ぶ かい
ボランティア部会

✓ がいこくじん にほんご きょうしつ
外国人のための日本語教室

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年3月から休止していた日本語教室を令和2年9月から、スポーツ教室では8月から再開し、感染状況をみながら十分に対策を取ったうえで実施することができました。



にほんご きょうしつ
日本語教室



きょうしつ
スポーツ教室

藤岡から世界の建築現場へ

吉田 真志

初めまして。私の簡単な経歴紹介ですが、藤岡生まれ藤岡育ち、藤岡工業高校卒業後33歳まで藤岡で普通の大工さんでした。ところが34歳の時に何故か急に世界に飛び出してしまい、中国、インド、アフリカのベナン、ガーナ、セネガル、ニジェールと各国の建設現場を渡り歩き、今はまさに（2020年2月）カンボジアでODA（政府開発援助）の仕事で日本の援助によるカンボジアで教師を育てるための教員養成大学校を作っている最中です。子供の頃から世界中の建物に携わりたいって野心は常々持っていたのですが、中年になって実際に夢がかなった感じです。けど、高卒の大工が日本語の通じない外国の建設現場で何ができるのって思いますよね。実はそれがやる気と元気が有れば結構どうにかなる物です。結局のところ建物を作るって、どこの国に行っても図面があって、それに合わせた材料やら作業員やら道具を集めて組み立てるだけなのです。日本との違いは単純にそれらすべての調達が非常に難しいということです。ここでは具体例として私が2015年に建築のコンサルタントとして参加したガーナでの診療所建設プロジェクトについて書かせてもらいます。私がこのプロジェクトに参加していた当時ガーナでは大きく分かれた地域毎に（日本でいえば大体中学校の校区位）ベッド数30個位の病院があるだけで、医者も看護師も医療器材も足りなく、生まれてくる子供の約40%が3歳まで生きられないという状況でした。そこでガーナ政府が打ち出した政策が、医者と看護師が常駐できる生活スペースを持った診療所を全土に約1100棟作るという計画でした。そこに日本政府がその内の64棟の診療所と医療器材を援助すると言う事になりました。ただ、このプロジェクトで日本が受け持った場所は、ガーナの首都アクラから車で北に13時間ほど行ったブルキナファソとの国境沿いの超僻地で、舗装された道路が無いのは勿論のこと、小さな川には橋もない、その上ほとんどの建築予定地に電気も水道もない、金槌や鋸（のこぎり）や釘はギリギリ買うことはできるのですが電動工具はほとんどない（といっても電気がそもそもないのですが）、更には現地では教育も重要視されておらず、ほとんどの作業員がガーナでの基本公用語の英語（ちなみにガーナでは26の言語があります）を話せない等の問題が盛り沢山。そんな状況下で私に出されたミッションは“ガーナ現地の建設会社を教育しながら1年で全て仕上げる”といったかなりハードな要求でした。

私は先ず全ての現場を回り足りないものを記録し、対応策を考えました。道路が無い場所ではトラクターやロバを使い荷物を運び、水道が無い場所では近くの井戸や川や池を探して水を確保し、電気のない場所では工事手順のほとんどを電気のある場所で行って現場に運んで組み立てるだけと言う様に進めました。作業員には無理に日本の施工法にこだわらず、決められた品質になる様に現地の工事法を確認して簡素化し、出来る限り私自身が現場に赴き直接指導していき、予定通りに全部の建物を決められた品質を保ちながら引き渡しました。その後当時のガーナ副大統領も視察に來られて、このプロジェクトで建てた建物を見本としてガーナでは引き続き診療所を建設していています。

日本に住んでいると何もかもが当たり前になり過ぎていて、少しでも何かしら足りなくても不平不満が出るものです。そんな時は外国に出てみてください。違う文化や習慣や宗教や生活観。使う道具も法律も違う。それでもみんなたくましく生きています。これから世界に挑戦したい人はためらわず挑戦してみてください。失敗しても自身の成長に繋がりますし、また藤岡に戻って再挑戦すればいいだけです。

